

第42回京都ヨットクラブダブチックレガッタ

帆 走 指 示 書

Sailing Instructions

1. 適用規則

本レガッタは、国際セーリング競技規則 2013-2016、日本セーリング連盟規程、当該クラス規則、本帆走指示書および当実施要項を適用する。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、陸上本部前に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 陸上で発する信号

(1)陸上で発せられる信号は、クラブハウス前のポールに掲げられる。

(2)【回答旗】が掲げられた時は“レースは延期された”、降下された時は“30分以降に予告信号が発せられる”、事を意味する。

(3)【B旗】が警笛1声と共に完全に揚げられた時は、“抗議の受付を開始した”中段まで降下した時は“抗議の受付を締め切った”事を意味する。

4. レースの日程

2015年6月7日(日)09:55 第1レース予告信号、引き続き第2レースを行う。

5. クラス旗

【数字旗1】一般クラス(OPクラス以外) , 【OPクラス旗】OPクラス

6. レースエリア

京都ヨットクラブ 唐崎沖

7. コース

[図 I]参 照

8. マーク

(1)マーク1・2・3はオレンジ色の球体ブイとする。

(2)スタート及びフィニッシュのアウトマークは【数字旗4】とする。

9. スタート

(1)レースは競技規則 26.に従い、一般クラス、OPクラスの順にスタートする。

(2)スタートラインは、スターボードの端となる【オレンジ色の旗】を掲げた運営艇のポールと、ポートの端となるスタートマークとの間とする。

10. フィニッシュ

フィニッシュラインは、運営艇の【青色の旗】を掲げたポールと、フィニッシュマークの間とする。

11. タイムリミット

当該クラス先頭艇のフィニッシュ後、15分以内にフィニッシュしなかった艇は、“DNF”と記録される。

12. 抗 議

抗議は陸上本部で書式に記入の上、最終艇のフィニッシュ後30分以内に提出しなければならない。

13. 得点

ビワコナンバーによる修正タイム順位と、競技規則A2(低得点方法)により順位を決定する。本レガッタは、1レース以上の完了を持って成立とする。

14. 申告

14-1 出艇・帰着申告は下記(1)、(2)、(3)、(4)の方法にて①～⑤の内容を申告する事

① 艇種、②セールナンバー、③申告者名、④出艇・帰着場所)⑤日時

(1)陸上本部に備え付けの申告書に記入

(2)電話 090-4301-0618 (村田 耕一)に連絡

(3)「電子メール」 kyoto_yc@yahoo.co.jp にて行う。

(4)本部船にて出艇、帰着を申告する。

14-2.各艇は予告信号5分前までの間に本部船のスターンをスターボードタックで帆走し出艇の確認を受けなければならない。

14-3. レースからリタイアした艇は、海上でできるだけ早くレース委員会(本部船、マークボート)に通告しなければならない。また、帰港次第速やかに帰着申告を行わなければならない。

15. 賞

総合1位～3位(賞状・賞品)を授与する。

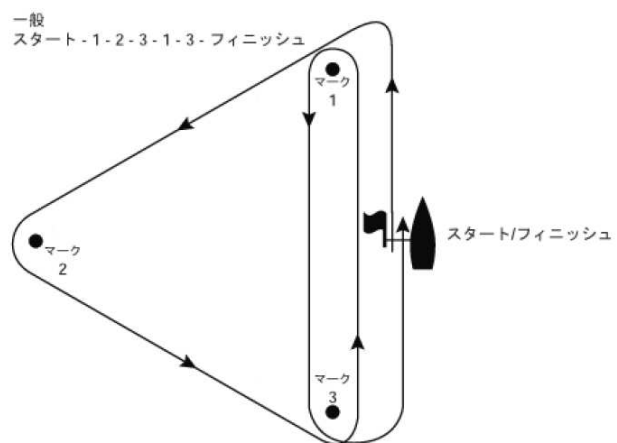
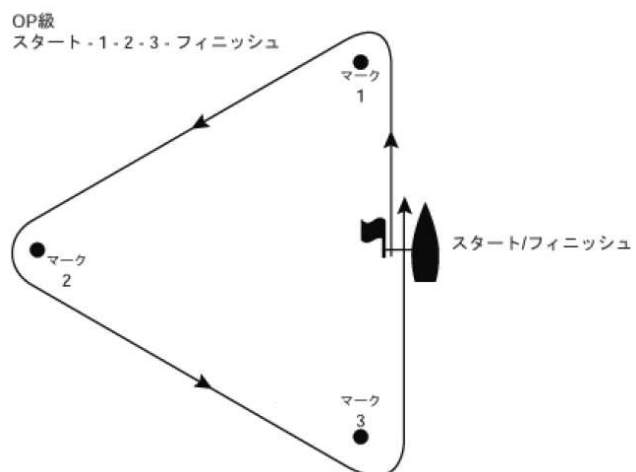
16. 救助

(1)救助艇はレース中、乗員のみを救出する。

(2)艇の回収は各自の責任により行うものとする。

(3)救助及び艇の回収等に係る損害については、一切の責任を負わない。

[図 I] コース



以上